

各区図書館のあゆみ [6] 北区

新金岡図書館から北図書館へ

新金岡図書館の開館まで

昭和41(1966)年に新金岡団地が建設され、人口が増え子どもの人口も増えていきました。昭和47年には地域のお母さんの立ち上げた「しんかなおかこどもぶんこ」ができました。さらに昭和48年には大阪府立図書館の廃車を利用して「バスぶんこ」ができました。



バスぶんこのようす

念願の新金岡図書館のオープン

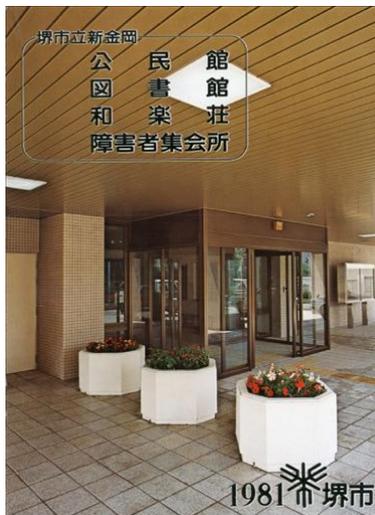
地元各連合自治会や有志グループが文化施設の建設を要望し、公立図書館の設置要求の運動もはじまるなど、市民運動が後押しとなって、昭和52(1977)年、図書館を含めた多目的ホールの建設が決定、昭和56年7月に新金岡市民センター内に新金岡図書館が開館しました。



開館初日のカウンター



最初の利用案内



案内パンフレット表紙



子どもたちでにぎわう新金岡図書館



市民のための北図書館を

平成7(1995)年、北支所建設構想が発表され、新金岡図書館を移転する計画が明らかになると、新金岡図書館を利用する団体やグループのメンバーが「新金岡図書館利用者の会」を発足させ、おはなし室の設置等の要望書を提出するなど活動が盛んに行われました。

平成12(2000)年、北支所(現在の北区役所)の開設に伴い移転し「北図書館」の名称で、開館しました。

北図書館のあゆみ

昭和47(1972)年8月	「しんかなおかこどもぶんこ」発足
昭和48(1973)年4月	「バスぶんこ」発足
昭和52(1977)年2月	大阪府住宅供給公社より多目的センターの概要説明会(2階に図書館)
昭和56(1981)年7月15日	新金岡図書館開館
平成7(1995)年3月	堺市の北支所建設構想に新金岡図書館移設が計画される
平成12(2000)年4月4日	北図書館開館

北区は子育て世代が多く、子育てや乳幼児向けのチラシ、情報などを一つのコーナーに集めた「子育て支援コーナー」を市内の図書館で最初に設けました。「北区子育てフェスタ」にも「絵本の読み聞かせ」や「おはなし会」の催しにボランティア団体と協働で参加しています。



北図書館フェスタ(人形劇)



子育て支援情報コーナー



子育てフェスタ